

TYPE OF INDUSTRY

# 新社長

New president

新晃工業

末永 聡 氏



84年（昭59）東北学院大工卒、同年新晃工業入社。08年執行役員、13年取締役兼執行役員、16年同常務執行役員、17年同専務執行役員。宮城県出身、58歳。6月26日就任。

「顧客の仕様書に基づき営業がデータ入力し、設計、提案、生産と進める従来業務は人手と時間

## 生産ノウハウデジタル化

「顧客の仕様書に基づき営業がデータ入力し、設計、提案、生産と進める従来業務は人手と時間がかかると。経営課題は設計図面を提示できる。設計・生産・アフターサービス業務にデジタル技術を導入し大幅な効率化を目指す「SIMA」プロジェクトの先頭に立ち、全社を引っ張る」

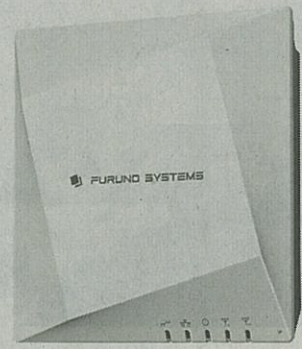
「海外市場の空調機は月々に吸収合併した製造と販売の2子会社の統合とSIMAを同時に進め、グループ運営を強化する。管理職は後輩に何を残せるか考えてほしい。若い社員は失敗を恐れず挑戦してもらいたい」

「『実行すること』は行動することと考え、小さな物事にも全力を尽くす。気になる事は何でも本を読み理解を深める『雑談派』。休日は旧車をレストアするのも楽しい」

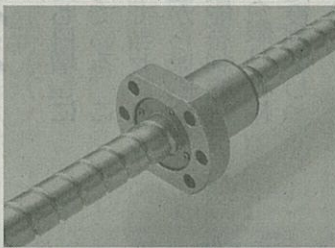


「名古屋」アサダ内にも、自社開発のフロン回収装置の欧州展開に乗り出す。国産の大手空調機器メーカーにOEM（相手先ブランド）供給する。海外事業を成長戦略の軸と位置付け、海外売上高比率を現在の約25%から早期に30%以上に引き上げる方針だ。

「タイの子会社を2016年に清算した際、資金や体力の重要性を痛感し、海外で本格販売していく方針だ。」



「前の管理サーバーを設置する。月額料金（消費税抜き）は2年契約でAPI台当たり4300円、5年契約で同3350円。初期費用は1万2000円。管理サーバー設置やネットワーク担当者が必要になり初期導入費用抑えられる。中小企業、商業施設、病院向けに展開する。」



「軸径10mmのボールネジ。THKは、高速でコンパクトな精密ボールネジ「SDA-V形」で、軸径が直径10mmとシリーズ最小の「SDA10VZ」（総ボールタイプ）写真の受注を開始した。ボールネジのリード（1回転分5000回転（DN値10万）で、高速回転・高速駆動が可能だ。ボールネジの国際標準規格「ISO3408」に準拠した製品。ナットの長さを抑えた設計により、コンパクト化を実現する。」

機械・航空機・電機・電子部品・情報・通信

本報が再

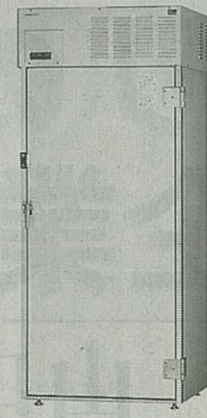
# パナソニックが 屋外専用冷凍庫

## 不在時荷受け

パナソニックは、業界初となる屋外専用の冷凍庫を24日に発売する。既に展開している屋外専用の冷蔵庫と合わせ、店舗における荷受け・一時保管の用途として、外食業界や流通小売り業界などに提案する。店舗に従業員が不在の場合でも、食材など適温保冷が必要な荷物を受け取れるようにして、店舗の省人化や業務効率化に貢献する狙い。消費税抜きの市場想定価格は50万円前後。初年度に300台の販売を目指す。

## 遠隔から庫内温度管理

屋外専用冷凍庫「S BZ-K553F」は、コールドチェーンや空調などを手がける子会社、パナソニック産機システムズ（東京都墨田区）が開発した。1枚扉で庫内の容積は555リットル。外形は幅852ミリ×奥行666ミリ×高さ2061ミリ。庫内の温度を25度Cから15度Cに設定できる。外気温が20度C「クーポ」と連携すれば、遠隔から庫内の温度を管理できる。パナソニックは2003年に屋外専用の冷蔵庫を発売し、累計3000台程度の販売実績を持つ。これまでもコンビニエンスストアや駅の売店などへ、荷受け・一時保管用途に提案していたが、事例としては少なかった。高めた構造設計や、盗難防止用の南京錠などを備えているのが特徴。パナソニックのクラウドサービス「エス



# フロン再生装置 欧に投入

## アサダ、海外売上高3割超へ

【名古屋】アサダ内にも、自社開発のフロンガス再生装置の欧州展開に乗り出す。国



健康社長、052・911・7165は、年内の大手空調機器メーカーにOEM（相手先ブランド）供給する。海外事業を成長戦略の軸と位置付け、海外売上高比率を現在の約25%から早期に30%以上に引き上げる方針だ。

同社はフロン回収装置のトップメーカー。フロン回収から静電気を利用した再生装置、プラスマによる分解装置までそろえるのが強み。今回、OEM供給するフロン再生装置は不純物を帯電分離したアサダのフロン再生装置「エコサイクルオIロラII」工場（愛知県犬山市）

で行う。

国内では4月に改正フロン排出抑制法が施行され、フロン管理が厳格化された。世界的にも地球温暖化など環境問題が深刻化する中、フロン対策製品は需要拡大が見込まれる。同社は海外ではタイ工場のほか、米國や中国、東南アジアなどに現地販売会社を展開する。OEM供給を足がかりとして、これまで国内中心に展開してきたフロン関連装置を海外で本格販売していく方針だ。

〈大型空調機器の営業設計・生産・アフターサービス〉の業務にデジタル技術を導入し大幅な効率化を目指す「SIMA」プロジェクトの先頭に立ち、全社を引っ張る。顧客の仕様書に基づき営業がデータ入力し、設計、提案、生産と進める従来業務は人手と時間

がかかる。経営課題は設計図面を提示できるツクスだった設計や生産のノウハウをデジタル化して蓄積し、各業務のプロットフォーム（基盤）を作る。営業担当者が顧客の要望を聞き、その場合金や体力の重要性を痛感

した。海外市場の空調機器はモジュール化が進み、日本製より納期が短く、コストも低い。日本の設計・生産方式ではない。管理職は後輩に何を残せるか考えてほしい。若社員は失敗を恐れず挑戦してもらいたい

「実行することは行動すること」と考え、小さな物事にも全力を尽くす。気になる事は何でも本を読み理解を深める「雑談派」。休日には旧車をレストアするのも楽しんでくる仕組みが必要だ。4

# 新社長

New president

新晃工業  
末永 聡 氏



84年（昭59）東北学院大工卒、同年新晃工業入社。08年執行役員、13年取締役兼執行役員、16年同常務執行役員、17年同専務執行役員。宮城県出身、58歳。6月26日就任。

# 遺伝子検査 精度を測定

## リコーインクジェット技術活用

リコーとDNAチップメーカーの共同研究で、遺伝子検査の精度を測るキット「リコー・スタンダード・DNAシリーズ・EGFR」を開発した。肺がん患者の血液の中に含まれるのがん細胞由来のDNAを検出する。従来のDNA検査は、8連につなげた。リコーが複合機などで培ったインクジェット技術を活用。1万個の正常なDNAに対して10-100個のがん細胞由来のDNAを検出する。細胞由来のDNAをチップ状の容器に注入し、8連につなげた。各容器には、DNAを1分子単位で注入して、検査精度の向上に。100分子以下の低濃度領域でも検査装置や手法、試薬の精度を確認できるようにした。

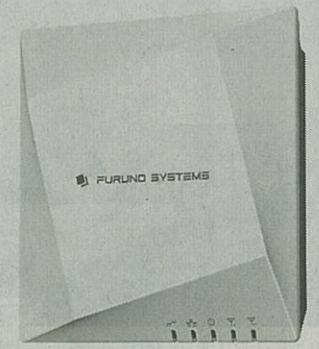


# フルノシステムズが業務用

## ワイファイ 簡単構築

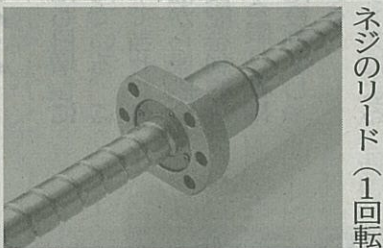
## クラウドでAP管理

古野電気子会社のフルノシステムズ（東京都墨田区、中谷隆志社長、03・5600・5111）は、クラウド上でAPを管理する「Wi-Fi Connect」を開発した。複数拠点のワイファイ（ワイファイ）を、初期設定済みの業務用AP「ACERAI10」をインターネットに接続するだけで、業務用品質のワイファイ環境を簡単に構築できる。月額料金（消費税抜き）は2年契約でAP1台当たり4300円、5年契約で同3350円。初期費用は1万2000円。管理サーバー設置やネットワーク担当者が不要になり初期導入費用抑えられる。中小企業、商業施設、病院向けに展開する。



# 軸径10ミリのボールネジ

THKは、高速でコンパクトな精密ボールネジ「SDA-V形」を開発した。軸径が直径10ミリとシリーズ最小の「SDA10VZ」（総ボール径10ミリ）の受注を開始した。ボールネジのリード（1回転で進む距離）は4ミリの5ミリの3品目を用意。小型電子部品関連装置や産業用機械などへ提供し、装置の高速化と小型化を実現する。



機械・航空機・電機・電子部品・情報・通信